

編集後記

3月20日に始まり長期化も懸念されていたイラク戦争も、米英軍のバグダット侵攻によりフセイン体制がほぼ崩壊して最終局面を迎えていると言われていました。誤射、誤爆による民間人の犠牲、夢と希望を託しながら建設されたであろう建物がミサイルで崩壊していく様など、建設と対極にある破壊と殺戮をメディアを通して逐一目にしながら、誰もが一刻も早い終結を願わずにはいられなかったと思います。自由と平和を守るためには闘う必要があるのかもかもしれませんが、さまざまな文化や異なる価値観が複雑に絡み合っている国際社会で、武力による戦争で真の解決が得られるものか、やはり疑問も感じます。

4月7日は鉄腕アトムの誕生日ということで、ゆかりのある各地でいろいろなイベントが行われていました。鉄腕アトムは、「ロボット法」により人間を傷つけたり家を破壊したりできないようにできているため、今回のような戦争でも兵士を殺したり民間人を傷つけたりすることなく

独裁者を懲らしめてくれるものと思いますが、それとも正義の判断に迷ったり、ロボット同士が闘ったりすることになるのでしょうか。少なくとも戦後の復興には鉄腕アトムの10万馬力の力が大いに役に立ってくれるものと思います。現実の世界では、最先端を行く日本のロボット技術でもまだまだアトムには遠く及びませんが、イラクの戦後復興に日本が果たす役割は大きく、慎重かつ大胆に対応することで、頼りになる国として国際社会で日本の地位が向上することを願っています。

本号は当協会の平成14年度事業活動報告の特集号となっています。報文は地下から地上まで多彩な内容をご紹介します。まだまだ先の見えないデフレ不況に暗く沈んでいるような状況ですが、本誌がお手元に届く頃には、瑞々しい新緑の季節を迎えていることと思います。戸外に出て思いっきり体を伸ばし、心身共にリフレッシュしましょう。

最後に、ご多忙中にもかかわらずご執筆頂いた方々に深く御礼申し上げます。

(高村・星野)

6月号 トンネル特集 予告

- ・最近のトンネル施工技術の動向
- ・揺動型シールド工法の開発と実工事への展開
- ・長距離施工に適した3Dカッターシールドの開発—一段形状掘削カッターヘッドの開発—
- ・圧気併用シールド工法による海底取水トンネルの施工—中部電力浜岡原子力発電所5号機取水塔・取水トンネル工事—
- ・T字接合シールド工法を採用した地中接合工事—T-BOSS/W方式
- ・インターネットを活用したTBM掘進管理支援システム—第二名神高速道路甲南トンネル上り線工事—
- ・シールド機内からカッタービット交換が可能なテレスポークビット工法の施工—
- ・電力工事におけるシールドの高速施工—F-NAVIシールド工法—
- ・2段伸縮式シールドジャッキを用いた急曲線シールド機
- ・浅深度・大深度における泥土圧式シールド工法への適用—ツインスクリューシールド工法の開発と実用化—

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
新開 節治	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
中野 俊次	本田 宜史
両角 常美	渡邊 和夫

編集委員長

佐野 正道

編集委員

久保 和幸	国土交通省
小幡 宏	国土交通省
池田 哲郎	国土交通省
佐藤 隆	農林水産省
江藤 祐昭	原子力安全保安院
本多 明	日本鉄道建設公団
軍記 伸一	日本道路公団
門田 誠治	首都高速道路公団
坂本 光重	本州四国連絡橋公団
山崎 劭	水資源開発公団
高村 和典	日本下水道事業団
吉村 豊	電源開発
渡辺 博明	大林組
横山 満	鹿島
橋本 弘章	川崎重工業
岩本雄二郎	熊谷組
有光 秀雄	コベルコ建機
金津 守	コマツ
奥山 信博	清水建設
山口喜久一郎	新キヤタピラー三菱
芳賀由紀夫	大成建設
星野 春夫	竹中工務店
加藤 謙	東亜建設工業
境 寿彦	日本国土開発
斎藤 徹	日本鋪道
森 秀文	ハザマ
宮木 克己	日立建機

No.639 「建設の機械化」

2003年5月号

〔定価〕1部840円(本体800円)
年間購読料9,000円

平成15年5月20日印刷

平成15年5月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 玉光弘明

印刷所 株式会社技報堂

発行所 社団法人日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax. (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支部	〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8	電話 (011) 231-4428
東北支部	〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支部	〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5	電話 (025) 232-0160
中部支部	〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-3-27	電話 (06) 6941-8845
中国支部	〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話 (082) 221-6841
四国支部	〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支部	〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-56	電話 (092) 741-9380